

美しい里山を次世代につないでいく法人経営

【類 型】

梅・四方竹など栽培

+

作業受託

【組織名】(農)梅ノ木ファーム(平成30年4月設立)

【所在】高知県高知市鏡梅ノ木

【構成戸数・人数】10戸・13人

【経営規模】

梅(全作業受託) 80a

水稲、山菜など 39a

地域作業受託(鳥獣害対策、草刈りなど)

ほ場管理(景観作物(コスモス)の播種)



設立総会(全組合員)

設立の経緯

- 平成21年度に、集落営農組織(任意団体)を設立し、こうち型集落営農組織として、地域にあった作物の検討や共同での栽培(野菜、四方竹、薬草など)に取り組んできた。
- 集落営農塾参加を機に、より地域からの信頼や継続性を高めるため、法人化に取り組むことになり、検討を重ね、平成30年4月16日「地域とともに美しい里山を次世代へ」をスローガンに、法人を設立した。

取組の特徴・効果

- 地域の活動と連携して、草刈りなどの管理作業や獣害対策(柵の設置 延長距離約4km)など地域を守る取り組みを行っている。
- 園主が収穫できなくなった梅園の管理を受託し、収穫・販売を行っている。他にも、四方竹、山菜、ラッキョウを栽培することで、地域の農地を守っている。
- 平成29年度から新たに杉苗のコンテナ栽培に取り組み、平成30年度に販売を行った。⇒ 現在は休止中である。
- 任意組合から機械を無償で借り受け、活動については、全て法人が引き継いで行っている。
- 令和元年12月1日に集落活動センター梅の木が設立され、(農)梅ノ木ファームで生産した農作物を集落活動センター梅の木へ供給する、組織間連携を行っている。

【具体的な取組内容】



写真

上左 梅の剪定講習

上右 水稲の収穫

下左 定例会

【主な機械・施設】 任意組合から無償で借り受ける。

倉庫 1棟 100㎡

管理機 1台

チップーシュレッダー 1台

畦塗機 1台

電動剪定はさみ 1台

バインダー 1台

トラクター 1台

ハンマーナイフモア 1台

刈払機 2台

【課題・今後の取組】

○取り組みを次世代につないでいくため、任意組合から法人に移行したが、新たな担い手の確保が課題となっている。

○地域の農地の所有者が県外などにいる場合があり、貸し借りの手続きなどが難しくなっている。